



丹波支援学校だより

京都府立丹波支援学校

令和6年7月5日

No. 2

学校では昨年度に引き続き今年度の水泳学習が始まりました。水しぶきをあげ活動する子ども達は、元気いっぱいです。

また、6月25日(火)には、校区内小・中・高等学校 PTA 交流会を開催しました。校区内の各学校より60名を超える方にお集まりいただき、本校の様子や子育てについて交流しました。丹波支援学校の保護者の方の御参加ありがとうございました。障害のあるなしにかかわらず、誰もが幸せに生きる共生社会の実現につながることを願っています。

さて今月号では、子ども達の日々の学習や活動の様子をお知らせします。

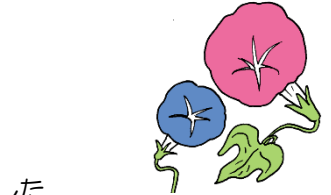
小学部 宿泊学習に行ってきました

6月19日(水)20日(木)、5年生が丹波自然運動公園で宿泊学習を行いました。

『いよいよ梅雨入りか?』と言われ、数日雨が続けていた中、この日は快晴に恵まれました。荷物を降ろすと早速アスレチックに向かいました。次の日の午前中にも行ったのですが、ロープの橋を渡る子、岩に登って鐘を鳴らす子、長い滑り台を一人で滑り降りる子、ターザンロープで移動する子…など、それぞれが行きたい場所、遊びたい場所に向かい、目いっぱい遊んでいました。

アスレチックが終わると食事です。1日目はハンバーグ「おいしそー」「食べていいの?」などみんなの期待と楽しみがとても伝わってきました。合宿メニューなので、結構な量があったのですが、みんな黙々と食べ進め、最後のデザートも含め、ほぼ完食していました。

年度初めから、『宿泊学習』を楽しみにしていたり、不安を抱えていたり、子どもにとって様々でしたが、宿泊を通して、思い出が一つずつできたと思います。家を離れて友達や先生と過ごす活動は、5年生の子ども達にとって、大冒険だったと思いますが、しっかりと楽しむことができました。2日間よく頑張りました。



中学部 生活単元学習「防災について考えよう」

中学部6組～9組では、生活単元学習で防災の学習を行っています。それぞれの学級で、災害(地震、津波等)について学習をしたり、防災バッグの確認、避難所体験、防災グッズ作り等を行ったりしています。

防災バッグについて考える授業では、『MY 防災バッグ作り』を行い、家族の人数や飼っているペットによって靴に入れる物が違うことを比べたり、これだけは欠かせないベスト5を発表したりしました。

避難所体験では、段ボールで椅子や机、自分のスペースを作り、防災食を食べました。また、できるだけ少ない水で手を洗う「節水!どれだけ少ない水で手が洗えるか選手権」では、いかに水を少なくして手が洗えるかを考え、貴重な水をなるべく残そうとチームで協力して取り組みました。

校外学習は京都市市民防災センターへ行き、職員の方の話を聞いたり、強風体験や地震体験をととして災害の恐ろしさを感じたり、災害時の対応を考えたりすることができました。



高等部「スポーツフェスタ」

6月7日（金）、高等部生徒全員で「スポーツフェスタ」を実施しました。

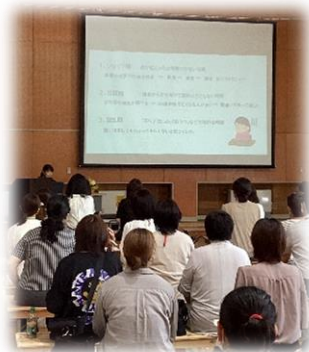
全体競技の「ボール運びリレー」や「オセロ返し」、選択競技の「ソフトボール投げ」、「玉入れ」、「ボウリング」、「ストラックアウト」を行い、気持ちのよい汗を流しました。真剣勝負あり、ほのぼのと楽しむ笑顔あり、友達が一生懸命取り組む姿を応援したり、息を合わせて協力したりしながら、楽しい時間を過ごすことができました。最後には、「たんば、大好きー！！」のガッツポーズ！！ 高等部の団結も強まり、青春の一コマとなりました。



校区内小・中・高等学校PTA交流会

6月25日（火）に「校区内小・中・高等学校PTA交流会」を開催しました。校区内の小学校、中学校、高等学校、義務教育学校のPTA役員等の方 40名、本校の保護者 25名と多くのPTA役員の方に御参加いただき、学校見学等で本校のことを知っていただくとともに、分散会では、子育てや学校のこと、また、障害のある兄弟関係、障害理解のこと等を活発に意見交流し合い、お互いに理解を深める機会となりました。

また、今年度は、本校保護者大橋香澄様に「我が家の子育て」のテーマで御講演いただきました。親だけで育てない「子育て」として、地域の人々に知ってもらい、地域で育てようとしてきたこと、「誰の支援でも受け入れることができることも立派な自立」と話されたこと等を伺って、「障害のある子どもの子育てで共感できることが多々あった」、「自分自身の気持ちと向き合うことができた」、「障害のある子のもう少し先のことを考えるきっかけとなった」、「素敵な子育てをされている大橋さんを見習って、私も頑張ろうと思った」、「地域の人々に知ってもらい繋がることは大切だと再認識した」、「支援制度について、どんな人も幸せに生活できる支援が広がることを望む」、「自立とは何かを考えさせられた」等多くの感想をいただきました。



～来校についてのお願い～

丹波支援学校にお越しになる際には、以下の点に注意をしてお越しく下さい。

①スピードを出さず、対向車等があることを念頭においての運転をお願いします。

丹波支援学校の近隣の道路は、地域の方の生活道路です。スピードを控えた運転をお願いします。
また、見通しの悪い箇所もあります。低速で対向車に十分注意をして運転してください。

②「京都府立丹波支援学校」の看板のところを直進しないでください。

看板のところを直進することはしないでください。丹波支援学校からお帰りになる際も同様に通行禁止です。御協力ください。